

大阪で物件探しにお悩みの皆さん、こっちへおいで~♪

MeetsRegional.jp

# Meets Regional®

「大阪で暮らす」をもっと面白く。

# ミーツ不動産。



ミーツ  
×  
アットホーム  
スペシャル企画。



入ってみなきゃ  
分からない。  
大阪の面白物件、  
探索ツアー。

# 突撃! 珍物件 搜索隊。

取材・文 / 福山高朗 撮影 / 木村華子

暮らしたい街として、相も変わらず人気の高い「大阪市西区」。  
不動産情報の総合サイト「アットホーム」の大阪営業所があるのもココ。  
金原さん・吉村さんの街歩き名人お二人に「事務所構えてみませんか?」  
「そろそろお引越し考えてみませんか?」と無茶ぶり。  
実際に西区に暮らした経験もあるアットホーム・徳永さんと一緒に、街へ繰り出してみた。



フラッシュバック  
懐かしい感じが  
するよ。

## 連日パーティーしちゃう? スタイリッシュマンション。

メゾネットタイプの1LDKは天井の高いリビング、人が住めそうなウォークインクローゼットと驚くスペック尽くし。寝室の両側にバルコニーがあり、「両方の窓を開ければテニスが出来る!」と全員が歓声。



公園の隣りに「勸尋常小学校跡」の碑。西区にはかつて小学校も多かったのだ。



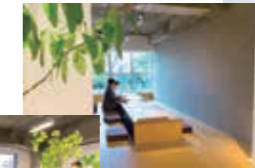
徳永さんは広いバルコニーを見渡し、「ここでフットサルできますね」とニヤリ。入居決定?

## 部屋の中に小屋発見。 私、ここに住みたい!

2階のオフィス脇には山小屋が…。これは「冷暖房が無い場所でも快適に待ち合わせできたりするように」という想いで設置されているそう。中には…なんと、こたつがドンと。



共用部の掘りごたつは絶好のミーティング場所。奥の屋上庭園を眺めつつ伸び伸び打ち合わせできる。



夏は入居者向けビアガーデンなどに活用される屋上ウッドデッキ。金原さん、もしやまたイベント構想中?

## 待ち合わせは鞆公園で。

園内で描写がリアルすぎる銅像に食いつく3人。「お父さん、仕事着っぽいなあ」「子どもの髪質がちゃんと親の血を引いている!」まさに「at home」な親子像に、幸先良しの気配。



ガラスのダブルスキンで日差しも柔らかい。

## ガラスのサンルーム?! 妄想捗るスキップフロア。

部屋から鞆公園のテニスコートが一望できる開放感。ゆったりとしたキッチンや収納もスマート。徳永さんの「オフィスとして使える」という提案を受け、「みわちゃん、会員制クラブを開いたら?」と怪しい助言をする吉村さん。

陽光が注ぎ、天井の高さも充分。グリーンも映える。

## 即席珍物件搜索隊のお三方。

### アットホーム 徳永裕介さん

広いバルコニーに憧れてシティボーイな堀江暮らしをしたのも今や昔。現在は京阪沿線にて家族と暮らすアットホームタッド。

### 珍スポットラベラー 金原みわさん

『Meets Regional』本誌でコラム「Travel In Naked!」を連載中。「オシャレな街に住めば、オシャレになれる」と西区に興味津々。

### 放送作家・ライター 吉村智樹さん

看板写真など街で見つけた面白い事象を紹介する『VOW』ネタの達人。テレビ局が無い西区は「未開の地」と腕を鳴らす。

ほとかりの障子を  
御開張〜!

## GLASHAUS 【鞆本町】

部屋はメゾネット式を含む6タイプ。ガラス仕切りのバスルームや障子の間仕切りなど、光や陰影を楽しむデザイン。問合せ☎06-6281-4477 (FUKU BLD)



吉村さんがシャッターを押したのは「高速道路をつくっています」という看板。「街なかでなかなかないよね」。



「マンガの多い店」というキャッチに惹かれた喫茶店。なんとトーストと玉子の値段が一緒という事実に「戦前?」とビビる金原さん。

## VALTHAUS 【鞆公園】

南海電気鉄道ラビートのデザインを手がけた若林広幸氏が手掛ける2015年築のマンション。一部SOHOとしても使用可。問合せ☎06-6281-4477 (FUKU BLD)

## 共有スペースがユニーク。 街でウワサのリノベオフィス。

ビル最上階は靴を脱いであがるシェアオフィス。共有スペースには巨大な掘りごたつがあり、そこから中庭が望める。入居する人ががすれ違って会話が生まれる。そんな旧き佳き日本の縁側をイメージしているそう。

## 三晃ビル 【西本町】

築38年ビルの2・3・6・7・9Fをリノベーション。無垢材などを使い温かみある空間に。問合せ☎06-6535-7552 (ジーベックリアルプロパティ)



珍道中記



「段差がない」がトレンドなんて誰が言った?!

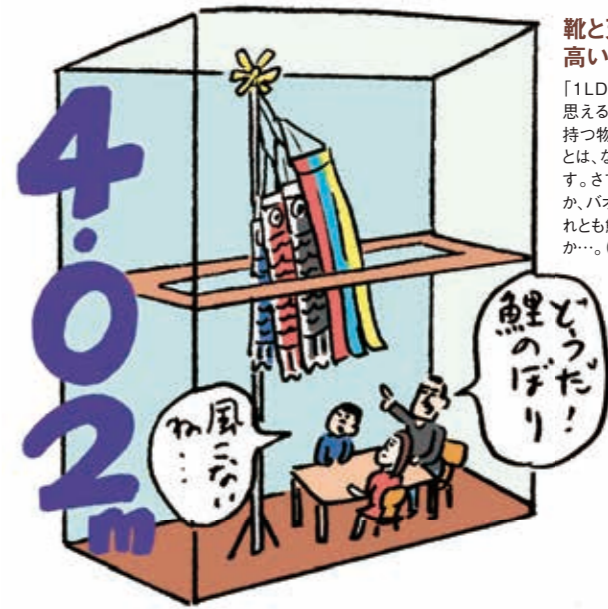
3箇所に階段を備えた、バリアフリーの真逆を行う「スキップフロア」。でも待って! 部屋の中を移動するだけで、イイ感じのエクササイズになるんじゃない? (大阪市中央区)



■より▲派のあなたに…。知恵を絞った空間活用。デッドスペースを利用した結果生まれたのは…三角形のWC。内角のひとつはなんと50°! エジプトのファラオも驚きの三角形ですが、なんとなく落ち着くんですね。(大阪市旭区)



今はベランダも「ひとり1個」の時代。ひと部屋に1個はテレビだけじゃない。バルコニーが4部屋各1個、計4つある物件では空までパーソナルに楽しめる。(豊中市)



靴と天井は高い方がいい? 「1LDKに必要か…?」と思える立派な吹き抜けを持つ物件を発見。4.02mとは、なんと天井の高さです。さて、キリンを育てるか、パオバブを愛するか、それとも鯉のぼりを立てようか…。(大阪市中央区)



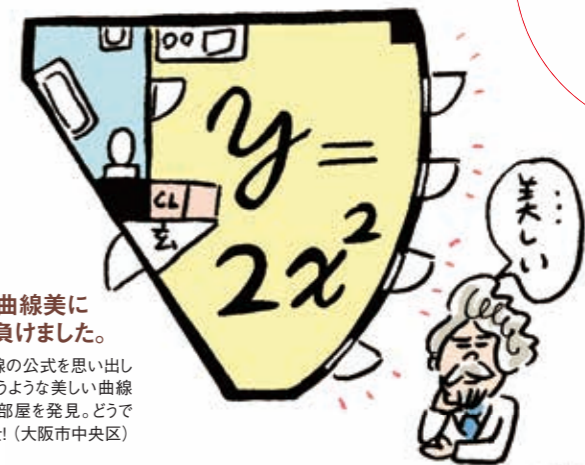
北摂エリアの海拔は眺望にも一役。千里に立つ高さ185mのタワーマンションにその土地の海拔70.05mを足すと255.05m! (豊中市)

数字で見る、大阪の面白物件。

# High & Low

住居にまつわる、注目すべき数字の数々。数多く存在する物件のイイところ、楽しい部分って、意外とこういう数字に隠れていたりして…。

※ウェブサイト[at home VOX(アットホームボックス)](www.athome.co.jp/vox)掲載の情報を元に編集しました。イラスト/辻井タカヒロ



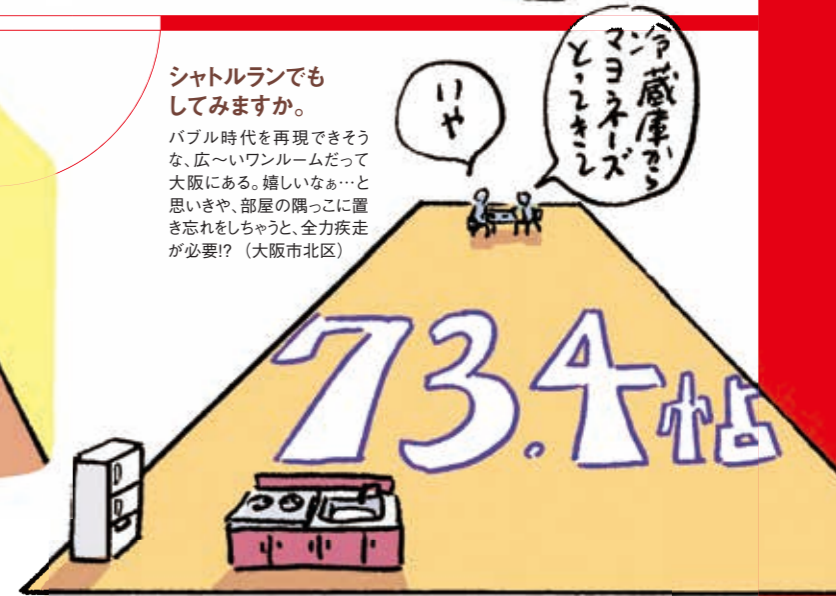
この曲線美に私、負けました。放物線の公式を思い出してしまうような美しい曲線を描く部屋を発見。どうです博士! (大阪市中央区)



秀吉もびっくり。現代の庵。洋室の中にオシャレな和室を作ろうと試みた結果、「よし、ちょっと回転させようか!」。結果、洋室に対しやや傾いた和室が誕生。床の間も三角形…歌舞いてますよねえ。(箕面市)



家賃だって高けりゃ、それだけの良さが。あるところにはあるんです。なんとコレ、ひと月の家賃なんですって。グレードももちろんいいのですが…くれぐれも「1年分」なんて勘違いしないようにね! (大阪市北区)



冷蔵庫がマンヨネーズと、これこれ!  
シャトルランでもしてみますか。バブル時代を再現できそうな、広〜いワンルームだって大阪にある。嬉しいなあ…と思いきや、部屋の隅っこに置き忘れをしゃうと、全力疾走が必要!? (大阪市北区)

# 家売る僕らの1日。

街で見掛ける不動産仲介のお店では、どんなことをしているの？  
本誌連載「アットホームタウン」で出会ったなかから、  
お二人に一日密着。すると街に近い不動産店の秘密が見えてきましたよ。

## CASE A

**福原葵さん**  
社長の右腕で賃貸担当。情報収集を兼ね週4で飲みに行く行動派。最近ゴルフも嗜むように。



## アプロハウジング [北堀江]

高いサービス力と密着サポートで、口コミで訪れるお客様ばかり。住居や店舗・事務所を含む堀江や新町界隈の物件に自信。●大阪市西区北堀江2-6-7 ☎06-6536-3354 10:00~19:00 日曜休 [www.athome.co.jp/ahki/apro-h.html](http://www.athome.co.jp/ahki/apro-h.html)



出勤直後、社長を含めたスタッフ全員でまず掃除。福原さんは店内清掃や植物担当だ。



管理物件の内覧へ。花を飾ったり家具を入れることも。こちらは人気エリア・新町のお薦めワンルーム。「リノベした壁もカワイイです」



メールチェック。物件確認中でも、希望に合致するものがあれば即座にお客様へ連絡！



管理物件を見回る途中、先日物件をご紹介したエステサロン[mano a mano]さんに挨拶。



先ほどの土産を持参し、物件オーナーさんへ日頃の感謝を。「ご挨拶を大事にしています」



店内に飾る花を買いに近所の[ヴィヴィアン]へ。開店祝いもお世話になっています。



忙しい1日を終えた福原さんに社長の池山さんが「よっしゃ飲みに行くか」。お供します！



ランチは大好きな[白牡丹]の汁蕎麦。「二日酔いの時にこのスープが効くんです！」とな。



物件成約のお祝いなどで利用する[やきやき三輪 堀江店]へ。マスターともこの通り仲良し。



昼からは管理物件のオーナーさんにお礼の訪問。「土産は[ルビノ]が喜ばれます」



全然顔色変わらず…。普段は3軒ハンゴするほど酒豪のふたり。さあ、もう1軒いっちゃん？

**FINISH!**

## CASE B

**山根康志さん**  
軽快なトークと温かい人柄で「箕面の高田純次」との異名。飲むときのゴキゲンっぷりも有名。



## メイプルホーム [箕面]

箕面をはじめ北摂エリアの物件が得意。「暮らしに満足」を合言葉に衣食住にまつわる地元情報も豊富に。●箕面市箕面6-1-20 ☎072-721-3300 9:00~19:00 水曜&第3木曜休 [www.athome.co.jp/ahki/maple-homework-group.html](http://www.athome.co.jp/ahki/maple-homework-group.html)



店舗前清掃は店長・山根さん自ら担当。通りかかる方への挨拶も元気な声で朗らかに。



お昼は[ザ・ややお]の娘さんが営む[わさいず]。今晚に備え野菜たっぷり豚汁を選んだ。



こんにちは、と管理物件にお住まいのご婦人。「日頃のお礼」と手作りおこわの差し入れが！



午後から物件案内へ。運転中も小気味良いトークで和ませる。「水回りはもちろん収納もいいですからね〜」と良ポイントをピンバシ。



その後、ご近所の美容室[プラスチック]の店長さんが契約書をご持参。ヨッ人気者！



[箕面温泉スパガーデン]のプリンス、歌手の成田ヨウスケさんもご来店。「人間性が大好きでファンなんですよ〜」と山根さん。



[箕面温泉スパガーデン]のプリンス、歌手の成田ヨウスケさんもご来店。「人間性が大好きでファンなんですよ〜」と山根さん。



[箕面博宝花園]の店主である理事長に出会い、しばし談笑。地域に密着ですな。



営業終了後はノボりを片付け、戸締まりまで担当。普段はこのままお家ですが今日は…。



箕面の不動産業界の会合へ。「飲みはトコナスタイルですが今日はマジメです」。本当？

**FINISH!**



アウトドアアイテムが彩る、無骨なガレージルーム。

1

名優・ステイプ・マックイーンが懐かしいホンダ・エルシノア、「ローマの休日」「さらば青春の光」など名画で馴染みのベスパ。移動に欠かせない名車を室内に、とリノベを繰り返したガレージハウスは、築40年の元理容室だ。配する家具やアイテムに求めるのは実用性と語る家主の言葉通り、漁師の友人と港に出るための釣竿や、D.I.Y.したベンチなど男らしい品で溢れている。【豊中市/H邸】

# "眺め"のいい部屋。 A Room with a view

取材・文 / 納谷幸幸 写真 / コーダマサヒロ



キッチン&メルヘン! ときめくファンシー空間。

2

職業・メルヘンアートディレクター。中学時代、モダンチョコキョキズや篠原ともえの世界観に魅入れ、ピカチュウ、マイメロ、友人から誕生日に貰った瀧廉太郎の肖像画などバラエティ豊かなキャラクター(?)と共に暮らす彼女。中央の制作テーブルを取り囲むがごとくアイテムを配し、自身が手掛ける作品の着想に繋げている。一見カオスなこの空間も彼女のアートワークの一つだ。【東大阪市/H邸】

# 3 オリジナルの名作が並ぶ、60'sファニチャー美術館。



エーロ・アールニオのボールチェア、エットー・ソットサスのウルトラフラゴラ。「2001年宇宙の旅」で使用されたオリヴィエ・ムルゴのジンチェア、これらは全てオリジナルだ。家具のみならず床には白のビーツイルを敷き、鴨居・敷居は赤くマスキング。空間作りにも隙を見せない。作品の世界観を大切にしている姿勢は個人のコレクションレベルではなく、60'sファニチャー美術館と言える。【八尾市/O邸】

住まい探しは  
一連托生。

# 不動産 あまから NOTE.

人々の生活に密着しているからこそ生まれるドラマ。不動産店スタッフのナマ声をもとに住まいにまつわる悲喜こもごものエピソードを抜粋。事実は小説より奇なり…!

イラスト/辻井タカヒロ

※ウェブサイト「at home VOX(アットホームボックス)」

(www.athome.co.jp/vox)掲載の情報を元に編集しました。

**コレだけは譲れない!?**

●夫婦の部屋は別々で。しかも「1階と2階に分けてほしい」と固く念押しされました。

●「ご希望は？」  
隣に美人が住んでる部屋がええな」  
「冗談ですよな？」



●犬を飼うと聞き、ペット可の1Kをご紹介。このペットが超大型のスタンダードプードル2頭。お部屋はほとんど犬たちに占領されています。



●開口一番、「一番高い部屋を紹介して」と。言ってみないセリフのひとつです。

●住居表示・数字の合計の桁目が「4」でないダメと。内覧にも電卓必須です。  
※住所や事務所所在地を、一定の番号で表記する

**こつちもほっこり。**

●離婚されたご夫婦のために、戸建ての売却仲介と旦那様の新居探し。ところが、旦那様の新居を奥様が気に入られて元サヤに！めでたしめでたし。



●購入されたお客様が結婚。しかもお隣の部屋にお住まいの方と♡

●退去立ち合いの際に、お客様の手の届かない場所で見つけました。中には翌月ご結婚予定のお子さまが、幼少時に書いたお手紙。「ママ大好きだよ」のメッセージに、お客様はとても喜ばれていました。

●赤ちゃん連れのご夫婦が内覧。いくつか回り、最終的に赤ちゃんのゴキゲン具合で決定！

**世にも奇妙な物件案内。**

●なんと床下に約7帖の収納スペース。忍者屋敷みたいでワクワクします。

●リフォーム後のマンションを案内したものの、なんとなく暗い雰囲気。屋内なのに、なぜかスマホもつながらず…。調べると幽霊目撃譚のあるマンションだと発覚。

●玄関側はお墓で、ベランダ側は神社という立地。ナニかの抜け道になっていそうです。



**不動産店はつらいぜ。**

●18歳の愛娘にマンションを斡旋。ただし同棲予定。仲介業者はパパの心境は複雑です。

●入居者が「ネコを飼う」ことに。これが実は大型のサーバルキャット。気性も荒くて唸り声も大きく、大問題に！

●シングル向けマンションで大量の夜の嬌声。上下左右の4部屋からなんとかしてっ！の大量クレーム。



●カプルで物件探し。幸せそうだったのに、申し込み段階で互いの所得や仕事内容のウソが発覚、ジ・ミーな雰囲気。勘弁して。

●「阪神タイガースファンのための不動産店」を謳ってます！が、チームが不調のときはお客様のご機嫌も最悪。業績も悪化…。

●家探しを15年されていたお客様。結局、商談に13時間、翌日電話で2時間、契約日まで電話6回、契約当日は4時間かかりました。

●1週間で約100軒を内覧したお客様。が、転勤指令が出て結局購入されず。